



平成 29 年 8 月 9 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ス ノ ー ピ ー ク
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 井 太
(コード番号：7816 東証第一部)

問 合 せ 先 執 行 役 員 野 口 正 城
経 営 企 画 本 部 長

(TEL. 0256-46-5858)

平成 29 年 12 月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日、平成 29 年 12 月期（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）の通期連結業績予想について、下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 平成 29 年 12 月期通期連結業績予想値の修正（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	10,800	1,080	1,030	630	91 円 24 銭
今回修正予想 (B)	9,700	340	356	136	19 円 56 銭
増減額 (B-A)	△1,100	△739	△673	△493	
増減率 (%)	△10.2	△68.4	△65.4	△78.3	
(ご参考) 前期通期実績 (平成 28 年 12 月期)	9,222	853	805	485	69 円 33 銭

2. 修正の理由

前期に大きく伸長した国内市場において、昨年からの出店で経験の浅い販売スタッフが増え、それに対応するように販売力を強化する顧客エンゲージメントのシステム導入を進めていましたが、このシステムの稼働が後ろ倒しになったことで、店頭でのアウトドア用品の販売が計画していたより限定的となりました。海外での販売は、アジア諸国を中心に順調に推移いたしました。

一方で、当初物流拠点としての機能のみを具備する計画だった新物流センターを、物流に加え製品の製造・調達、受注からお客様への配送、修理に至るまでの各部署を集約し、オペレーションを最大限に効率化させることを目的とした新戦略拠点「スノーピーク Operation Core HQ2」として3月に稼働を開始しました。当初計画していた投資額を8億円から17億円とし、設備を一新し規模も拡大した

本資料に記載されている予想値は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがあります。

ことで、中長期にわたって追加投資がかからない将来の成長基盤を構築いたしました。現時点では想定よりもオペレーションコストがかさみ、投資が先行しております。同時期に導入した SAP に関しましても、当初基幹システムの切り替えを予定しておりましたが、中長期的な成長を支えるオペレーション、近未来に適応した顧客エンゲージメントの仕組みの構築を目的に、マーケティングツール、需要予測、EC ストア等、総額 6 億円規模の投資へと拡大いたしました。3 月導入時に生じた不具合への対応のほか、効率的な仕組みを構築し、業務の習熟度が上がるまでのオペレーションコストの増大が一過性ではありますが生じております。また、旧物流センターを売却することになったため、正味売却価格を見積り、回収可能価額まで固定資産の帳簿価額を減額する減損損失を計上しております。

これらの状況を踏まえ、平成 29 年 12 月期通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益を下方修正いたします。

以 上

本資料に記載されている予想値は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがあります。